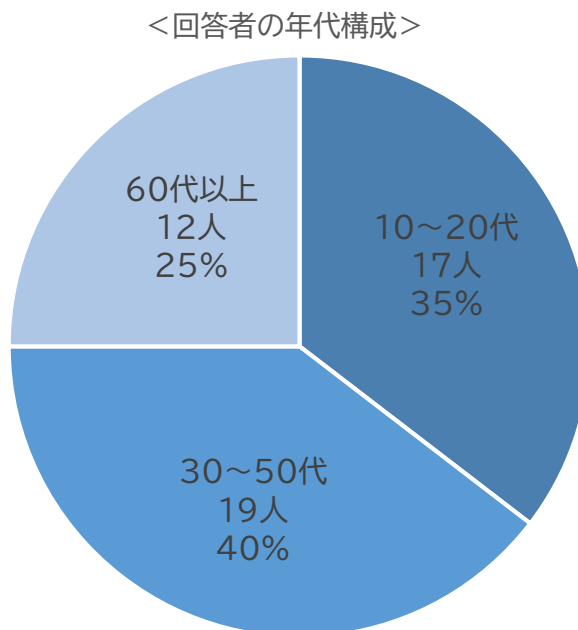


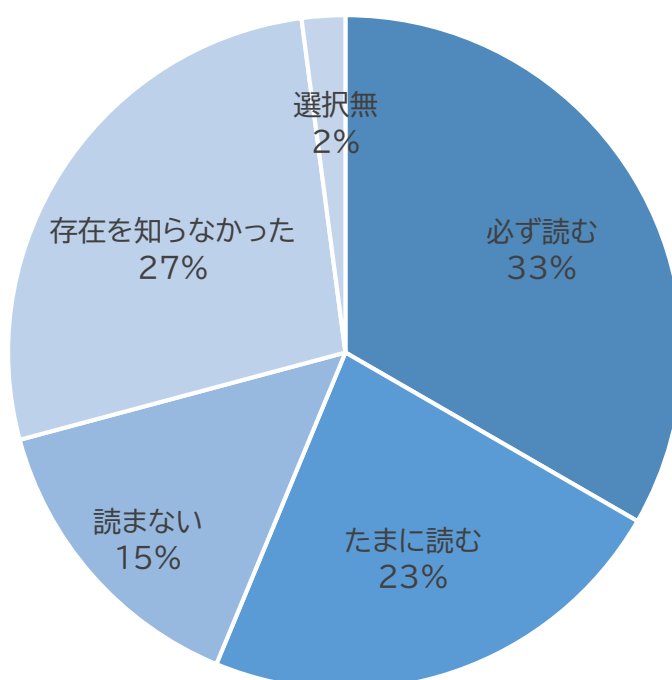
## 令和4年度12月 広報議会モニターアンケートの集計結果

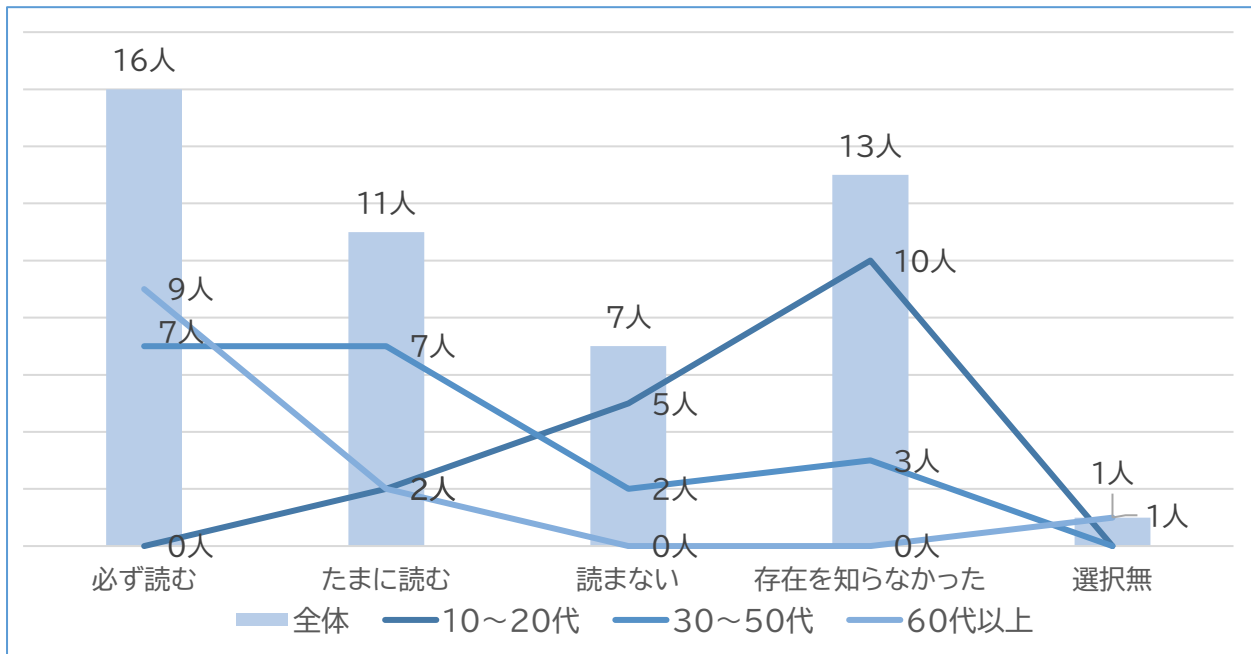
- 目的 「あいづ分かまつ広報議会」をより読みやすく、分かりやすい広報紙とするため、広報議会モニターから紙面に関する意見等を伺い、より良い広報議会編集の参考にしていく。
- 実施期間 令和4年12月16日(金)～令和5年1月22日(日)
- 対象者数 広報議会モニター48名
- 回答者数 48名(回答率100%)
- 実施方法 郵送配布、直接回収
- 対象号 令和4年8月号、11月号



### ○ アンケートの集計内容

【問1】「広報議会」は年4回発行しておりますが、これまで、どの程度の頻度でお読みになりましたか。その理由もご記入ください。





・ 選択理由

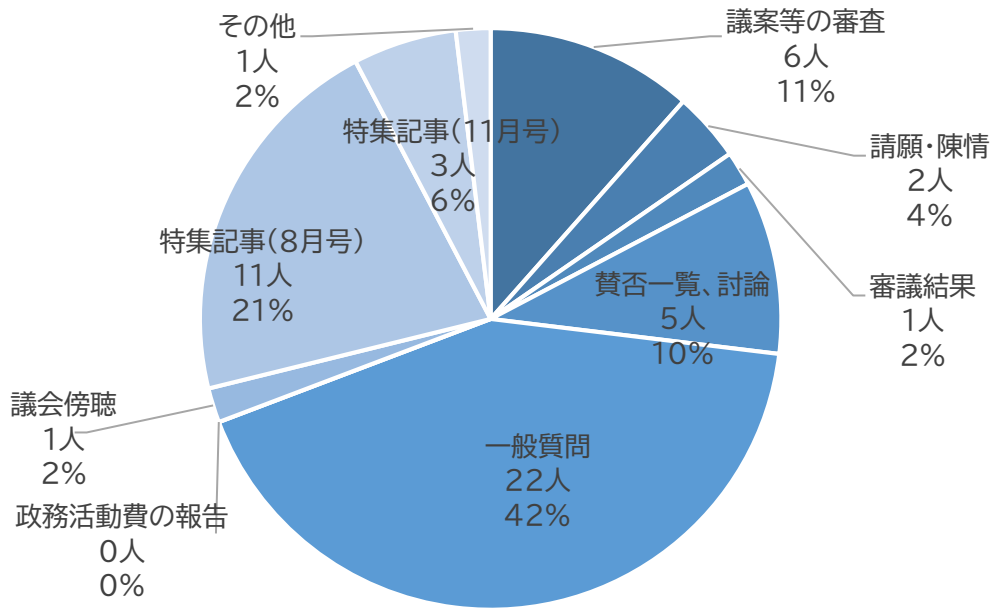
選択肢	年代	理由等
1 必ず読む	40代	議会の審議の様子や活動内容を知るため。市政だよりと一緒に読むため、手に取りやすいです。
		市政がどのようなになっているか自分自身で確認すべきと考えているため。
		市民の意見要望が議員の方々を通して市政に届けられ、住みやすい街づくりのために議論されていることを知ることができるので。また、これまで関心を持たなかったことも一般質問で市の課題として気付くきっかけとなり、市議会ライブ配信も視聴するようになりました。
	50代	市の方向性が分かるから。
		市政には興味があり、各議員が何に特化し取り組んでいるか知る事ができるアイテムの一つです。
		会津若松市のさまざまな情報が分かるので！
	60代	市政に関する情報が満載なので。
		ほとんどの広報誌は、一度は閲覧するようにしている。
		市政の最新情報を受け取れるから。
	70代	会津若松市にどのような課題があり問題があるか、無関心ではいけない。そのため議会での議論の報告は有用である。
		定例会の内容等また、市議の発言の中身等、本当に実行性があるのか等、真剣に読む事で、大丈夫な人か判断する為。
		自分の生活に直結する内容だから。
70代	自分たちが選んだ議員や議会での活動を知るため。行政のチェック機能などを正しく評価しているか。	
	以前より傍聴、議会DVDを借る等、常に注目していた。昨年議会モニターに委嘱されたので読んでいる。	

2 たまに 読む	10代	母が担当した記事を読むことがあったため(保健関係)。また、学校の授業で読むこともあった。
	20代	このアンケートが届いた時に読む。
	30代	育児・家事の合間に、目にとまったら読むというくらい。
		市政の方向性を確認したいので読んでいます。
	40代	時期で忙しい時は読む事はない。時間があるときは読みます。
		発行される度に読んでいますが、市政だよりほど深くは読んでいません。
50代	年4回の発行だった事は知らなかったです。市政だよりと一緒に配布され、目についた時、または目の引く項目があると気づいた時に読む程度です。	
60代	市民の権利として、義務として広報議会に目を通し、会津若松市の現状と展望を理解する必要があると認識しています。しかし、会津若松市は、財政難を理由に未来につながる斬新な施策を打ち出すことは無理だとの諦めがあり、必ず読むまでには至っていません。アメリカのニューヨークタイムズの「その年に行くべき52ヵ所」に盛岡市が選ばれていました。選ばれた理由として、市当局の長年に渡る都市計画があったと言われていました。また、会津の他地区の取組もいいものがあります。会津若松でも、市民が「一緒にやろうとする熱気を喚起する施策」を打ち出し議論してほしいと思います。そうなれば、発行を楽しみに待つようになると思います。	
3 読まない	10代	存在は知っていたが、中身が分からなかったからです。
		あまり見かける事がなかったから。また、喜多方市民のため、家に若松の広報誌は送られて来ないから。
		会津若松市民ではないから。
		喜多方市在住のため、読む機会がなかったから。
	30代	今まで非常に忙しく、読む時間が得られなかったから。
4 存在を 知らな かった	10代	居住地が会津美里町のため、会津若松市の広報誌を見る機会がほとんどないから。
		学校や家庭の内でも話題になることがなかったから。
		議会にあまり興味がない。
		ほとんど親が読んでいたので、家に届いているかも分からなかった。
		「市政だより」は知っていましたが、「広報議会」があるということは、全く知りませんでした。
		今までは存在を知らなかったからです。
		学校で教えてもらう前は、触れ合う機会がなかったから。
		その存在が分からなかった。
	親だけが読んでいた可能性があるから。申し訳ないのですが、知る機会が今までありませんでした。	
	30代	意識して目を通すことが今までありませんでした。
40代	触れる機会がありませんでした。	
		私は2世帯住宅の子世帯に住むため、目にする機会がなかった。

選択無	60代	広報誌を読むことで、会津若松のまちづくりの議員さんの考えが毎回見えてくるため。
-----	-----	-----------------------------------------

【問2】広報議会8月号・11月号を読んで、一番興味があった記事は何ですか。1つお選びください。また、その理由も下記にご記入ください。

※1つだけ選択していますが、複数選択している回答者がいました(複数回答分も含めています)。



・ その他の意見

60代 市民との意見交換会の日程

理由:市民との意見交換会はなるべく参加したいため。

・ 選択理由

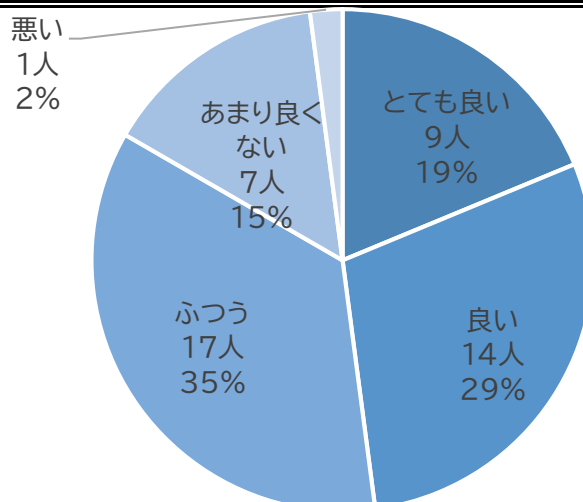
選択肢	年代	理由等
1 議案等の 審査	30代	ごみの減量化のことや、除雪、補助金のことなど、生活に身近な内容が多く記載されていて、興味を引く。
	40代	若松市における政策を見る事ができる。 市の取り組むべき課題に対する市の取組の現状、考え方が分かり易く記されている。
	70代	問1の理由の行政へのチェック機能
	50代	市政の方向性が垣間見られた様に思えた。
2 請願陳情	50代	どのような方が、どんな、請願・陳情をしているのか興味があったから。私もお願いしたい事があるので参考にしたいと思います。
	70代	再審法改正の請願をしたので。不採択だったが、市民が直接議会に働きかける行動なので興味がある。
3 審議結果	10代	議会の活動が一番分かるから。
	10代	その人の意見も詳しく書かれていて、分かりやすかったから。
		会議でどのような討論がなされて、賛否がどのようになっているのか知りたかったからです。
	30代	市議の考えを市政にどのように反映されているかを確認できるため。

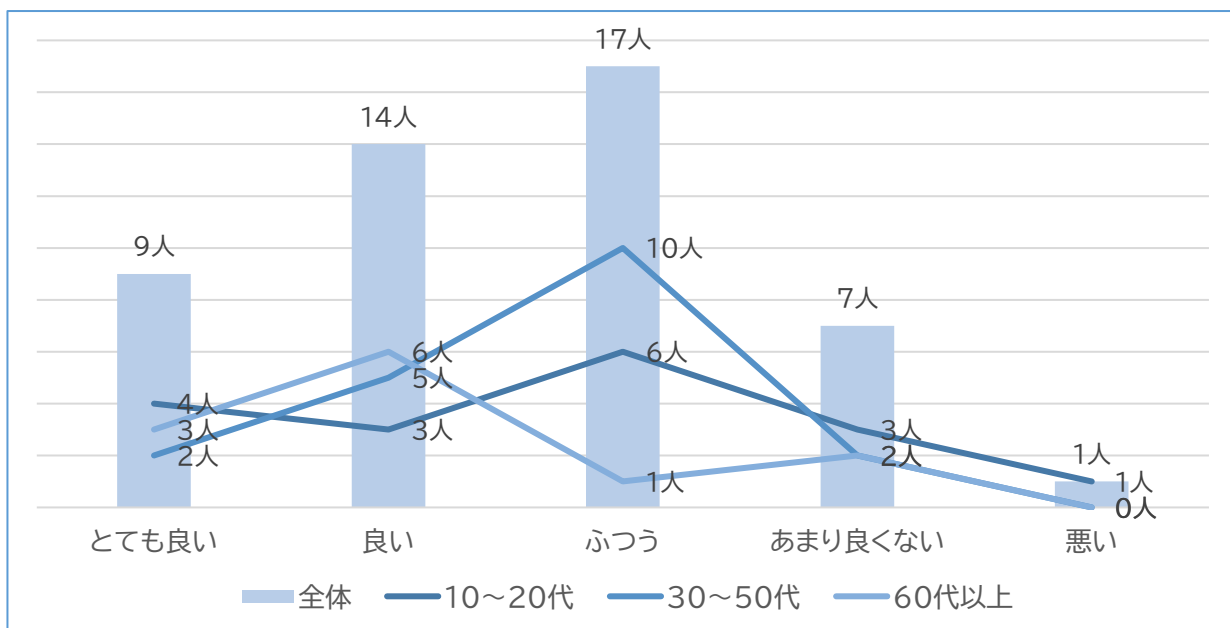
4 賛否一覽 討論	40代	賛成・反対それぞれの考えを比較できて面白い。色々な考え方があることが良く分かる。
	60代	表になっているので賛否が一目で分かります。その賛否によってどのような質疑なのかを改めて目を通してみます。
5 一般質問	10代	自分にも関連がある質問もあったから。逆に女性の私では浮かばないような意見もあり面白かった。(男性トイレへのサニタリーボックスの設置)
		一つの質問につき、一人の議員の解答をのせており、どの議員がどのような考えをもっているのかを知れるので、選挙の投票先を決める際の参考になると感じたから。
		政治に関する疑問・質問に対する議員の意見が書いてあって、短く説明してあるので分かりやすいと思ったからです。
		私自身も気になる問題などが多く載っていた。さまざまな分野の問いや答えが1番読みやすかった。また、市だけの問題でなく、国も視野に入れている質問も多く、興味深かった。ごみ問題や増税による物価高騰など。
		普段知ることが無い市の考えについて書いてあった。
		議員の方々が一般質問において、どのような質問をされているのか、内容がとても興味深かったから。
		同じ会津若松に住んでいる人の中にもさまざまなことに疑問などがあることが知れて興味深かった。
		私たちが思っている質問とそれに対する答えがあり、おもしろいと思ったから。
		今、議員さんたちが抱える疑問を市民にも分かるように簡潔に示しているから。その質問への返答もまとまっていたいいと思いました。
		議員が誰かが写真付きで分かりやすく、質問内容によっては写真やイラスト、用語説明があるので読みときやすい。QRコードから録画映像にアクセスできる点はすばらしいと思ったから。
20代	この欄がいつも一番読んでいて興味を持つ。	
30代	PTA・多子世帯への支援などに興味があったため。	
	市議の考えを市政にどのように反映されているかを確認できるため。	
40代	議員の個々の質問で考え方などをしれた。	
	一般質問:行政・教育など自分の中で特に興味のある分野だけでなく、幅広い市の課題の気付きがある。全ての議員の方の質問に同意できるものではなくても、市民の為に、熱い議論を交わす姿が映し出されていると思います。	
60代	私たちが住む会津若松市を私たち自身もより良くなって欲しいと考えています。議員の方々の会津に対する思いや考え、これからの課題など市民も共有することで会津若松市がもっと良くなっていくのではないかと考えるからです。	
	なんとと言っても議会の面白さは議員と当局のやり取りにある。議員個人、あるいは政党・会派の問題意識・課題意識の深淺、ビジョンの有無、あるいは特に、市内の様々な側面での具体的な問題や課題等があらわになる場面は面白い。	
	<回収時、口答で> 議員の考えや取組が分かるから。	
	毎回同じ様な質問と、変化のない内容と感じた。 興味のある内容を読んでいる	
7 議会傍聴	60代	若い世代の意見が聞けて良かった。

8 8月特集	10代	一般市民でも直接市政に参加できるということが実感できたから。このような機会を多くの地区で設けることはとても重要だと思った。
		市長や議員だけでなく、市民との意見を交換することで、よりよい街づくりができると感じたから。
		写真がいくつかあり、活動の様子を見ることができるため、興味を持つことができた。意見交換された内容についても、QRコードを読み取れば見ることができるので、より興味をもつことができた。
	40代	市全体で見れば小さな課題だが、地域で見れば大きな課題となっていることを市政に生の声で問いかけることができる良い場だと思います。市民の要望・意見→検討→反映されたものは、議員の方が一生懸命動かれた証ですので、もっと全面的にアピールされても良いのではないのでしょうか？
		各地区の課題や問題点などを知る事ができた。HPで議員からの回答を見ましたが、主な内容の回答も併せて掲載されていると分かりやすいと思います。若い世代との意見交換会があると、幅広い年齢層が興味を持てるのではないかと考えます。
		市内それぞれ各地区の方々がどのような課題を認識し、問題解決へどう取り組んでいる姿が見えるため。 市民のなまの声、考えがきけたと思う。
	50代	市民との意見交換会が、どのようなあものか分からなかったので参考になった。
何度か意見交換会に参加させて頂きました。生の声を聴いて頂ける良い機会だと思っています。意見はぜひとも市政に反映して頂きたい。		
60代	市民の生の声分かる	
	市民との意見交換会において、各地区での主な内容が分かりよかった。もう少し詳しく掲載されると、ない良かった。	
9 11月特集	60代	通年議会開催は、よい施策だと思います。一般質問で「今後さらに検討していきます」との答弁が多くありますが、その後どうなったのか市民には見えてきません。通年議会になれば、課題として残ったことの経過報告や、新しい対応策も見えてきます。是非、実効性のある開催を期待しています。
		議会が議会としての権限を行使するためには、各議員の責任も問われてくることになるので、議員の皆様にも活躍してほしいと思います。
	70代	通年議会に興味があった。

【問3】広報議会8月号・11月号を読んで、以下の項目について、それぞれどのように思いますか。その理由や改善策等を下記にご記入ください。

【問3-(1)】編集・レイアウト(文字や図、写真等の配置)については、どのように思いますか。





・ 選択理由

選択肢	年代	理由等
1 とても良い	10代	意見交換会だったら、どんな感じで話し合っているのかを写真で見れるし、図だったら見やすい位置にあるからです。ただ%を使っているところで、グラフがないのがあるので、もっとグラフをつけてより分かりやすくするようにしたら、さらに良くなると思います。
		質問と答えで色が分かれていて、分かりやすく読みやすかった。
		見やすくて良いと思います。
		メリハリがありとても見やすい。
	40代	とても見やすい様に工夫されていると思います。QRコードでYoutubeにとべるところも良い。
	50代	インデックスのようなしるしもついていて見やすい。
	60代	子どもたちが表紙を飾るのは、大変良いと思う。 読みやすいレイアウト。写真などもあり良かった。
70代	文字の字体・大きさ・問のバック色(8月の青より11月のクリーム色の方が良い)等とても読み易く、イラスト・議員の写真等も本人がよく分かる仕上がりになっている。表紙の子どもシリーズも直接議会でなく、とてもいい。	
	10代	文字や写真、図の配置はとても良いと思います。内容の色をもう少し増やしたら、分かりやすいかなとも思いました。
		配置がよく、見やすい。
	20代	仕方がないが、文字量が多いため、読みづらく感じる。
	40代	長年見慣れているので、見やすく良いと思います。文字ばかりでなく、活動写真を配置するなど、見る楽しさもあるとなお良いと思います。
		夏は涼しく感じる青、秋は温かみのあるオレンジなど、色彩に工夫を感じました。文字も読みやすく配置も良いと思います。
		全体的に見やすく、分かり易く編集されていると思います。

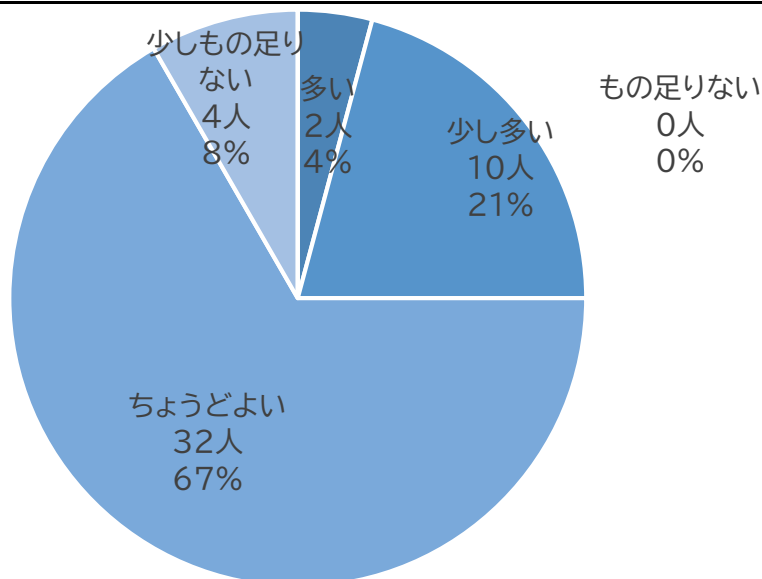


2 良い	50代	全体の配置、構成等、良いと思います。文字の大きさも読みやすい大きさが良いと思います。
		色別に分けていると、ここを読んでほしいと言う所が分かりやすい。
	60代	表紙が子どもたちの写真で、議会とかけ離れているようにも思いますが、あえて「子どもたちの健やかな成長を見守っていてくれる」ように思われて、ほほえましく思います。
		8月は寒色、11月は暖色で紙面構成されていました。暑い夏には読み手に涼しさを、秋には読み手にほっこりする温かさを届けたい、編集者の意図が感じられました。個人的には、暖色の11月の方が好きです。
		11月号は、2色刷りの色がオレンジになり、読み易くなった。文字がたくさんあるページは読みにくい。
	常に広報誌の改善を図り、とても見やすくなっていると思います。	
	2色刷りで見やすく、字の大きさも読みやすい。写真、図の使い方も見やすいです。	
3 ふつう	10代	問は色付けされているが、答はグレーなので、解答が目立ちにくいと思った。でも表紙の写真は楽しみにしていた。
		図や写真は見やすいが、文字は1行あたりの文字が少ない分改行が多くて少し見にくいような気がした。1行あたりの文字数は、もう少し多くても良いと思う。
		表紙の色を中にポイントカラーとして使うのはとてもいいと思います。しかし、文字がすべて黒なため、ワンパターンかつかたい印象になりやすいと感じました。生徒まで幅広く読んでもらうためでしたら、赤などを混ぜたり、表紙の写真を1ヵ月ごと絵・写真など変えたら興味を引くのかなと思いました。
		8月号と11月号を比べると、11月号のように明るい色がテーマで使われている広報誌の方が読みやすく感じました。暖色系は目に入りやすく、意識を向けやすい色と言われている事もあるので、このような明るめな色を選んでみると、読み手に、より内容を理解させられると思います。
		内容が大きくて良いとは思ったが、市の子どもたちが読みにには少し苦しいのではないかと思ったから。改善策として、全ページカラーにするのは予算的に厳しいが、もう少し、イラストや各学校のこゝろを入れることによって子どもたちにも読みやすいものになると思う。
	初めて拝見したが、写真が少なく文字が多い印象で少し見づらいうように感じた。また、すべてのページが同じ系統の色で統一しており、逆に見づらく感じたため、一色で展開せずに、ほかの色も使うと見やすくなると思う。8月号P4に関しては、字のフォントや大きさがさまざまで見づらかった。	
30代	タイトル「議会」は、あまり強調しない方が良い。文中の※のマークが小さいので高齢者には見えづらい。委員名簿の際の名と名の間(11月1日号3P)は「、(句点)」より「。(読点)」の方が良い。活字よりイラストを大きく入れると見やすい。濃い色がバックだと見づらい。	
	読みなれている人は良いのかもしれないが、スマホ・SNSで情報入手することが多いこともあり、レイアウト的にどうも興味をひきにくいと思う。	
	まだまだ文字が多いように思う。内容は問題ないが、見やすさというところでは、改善点があると思います。	



	40代	年齢層の高い方や学歴のある人は、ある程度読めると思う。若年層や一般向けに広報したい事や、大事な政策などは、イラスト、写真を使いもっと分かりやすくすると見やすい。かわいいイラストを入れると子どもも見やすい。
		縦書きが読みにくく、一行が短いように感じる。
		「議案等の審査」の別掲が紙面の流れと少し合っていないような印象を受ける。ページ全体のレイアウトとして、少し考えて見ても良いと思う。
	50代	特に見づらい所なく、適当だと思います。 見なれてきていて、レイアウトが分かっているから。全体的にかたいんですね…。写真はカラーが見やすいですが…。活字ばかりが読みたくなるかも…。興味がある人は読めますが、まずは知ってもらうことも必要だと思うので、いろいろと工夫することが大切だと思います。
	70代	可もなく不可もない
4 あまり良く ない	10代	表の字が少し見づらい印象だったので、枠をもう少し大きくするといいと思う。また、改行のしすぎで読みづらいので、できるのであれば、一行11文字から22文字以上に増やした方が良いと思う。討論のQRコードが小さすぎて、読み取りずらかったのももう少し大きくした方が良いと思う。 まずレイアウトについてですが、図や写真を優先的に左側に掲載すると良いと思います。人は、図や表を見る際、無意識のうちに左側を先に見る傾向があるようで、左側に図や写真を載せるだけでも格段に見やすさが変わると思います。また、とにかく文字の量が多いため、見やすくする・読む人の関心を高めるという意味でも、題名や囲みなどを少し変えるだけでも非常に効果は出ると思います。 文字サイズや改行点など、少し見づらい部分があったから。背景色と太字での二重強調によって、問の文と答えの文に差ができてしまっているので、どちらかはおさえるなどすると良いと思った。
	30代	縦書きで改行が多く読みにくいです。
	40代	ページ全体の印象として文字数が多い。議会という性質上、普段聞き慣れない文言も多いため、少々読み進めにくいと感じます。
	60代	具体的な、実行出来る事のみ発言していただきたい。
	70代	ページ数が多い。少なくできないなら回数を増やすことはできないか。現行は6段組になっているが、半分の3段の方が良いと思う。一般質問の質問者の顔写真が大きい。もう少し小さくして顔のみではいかがでしょうか。コロナも心配ですが、マスクは外した写真の方が良かったと思います。
	5 悪い	10代

【問3-(2)】「広報議会」に掲載している情報量について、全体的にみてどのように思いますか。



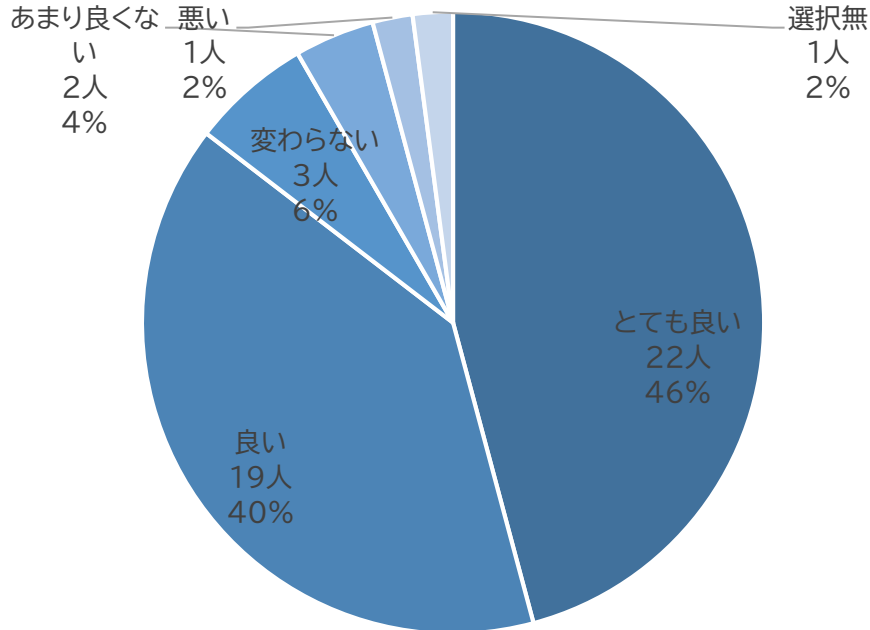
・ 選択理由

選択肢	年代	理由等
1 多い	10代	見づらいわけではないが、文字量が多い。
	60代	今後通年議会になった時に、市民にどのように伝えるかが問われることになるのか?と感じた。
2 少し多い	10代	実情を伝えてくれるのよ良いが、一文一文の文章が長すぎて読みづらい。結局何が変わったのか、市民にどう関わってくるのかが分かりづらいので、最初や最後に、何が導入されたとか何ができるようになったなどをまとめると良いと思う。
		内容に圧迫感がある。読みづらい。
		文字量が多くなるため、23ページもあると興味のある内容にしか目を通さない状態になっていると思うから。広報議会の内容はどのページも大切な事が書かれているため、ページ数を減らすことができれば、全体に目を通そうと考える人は増えると思います。
	40代	写真や図、イラストが少なく文章がたくさん詰まっいて、全体的に多いように感じた。ただ、その分たくさんの情報が得られることは良いと思ったので、スペースなどのレイアウトを工夫することが必要だと考える。
		情報量としては十分と思います。できるだけ簡潔にまとめていただける事を望みます。
		文字が多い。イラスト・写真をもっと多く。
		会津若松市の行政より、市議の方々の選挙に向けた宣伝のような気がします。
70代	必要な事は分かるが全体を読むのは大変だとまず思ってしまう。もう少し少な目だと助かる。	
	各号とも情報量が多い。問3でも記入したが、回数を増やすことはできないか。伝えたいことは理解できるが、読み込むのに努力が必要です。	

3 丁度いい	10代	市民からの請願や議会での質疑などの掲載量もちょうどよくとても読みやすかった。
		どの内容も詳しく書かれていて、とても良いと思いました。
		月1の更新の内容でしたらちょうどいいと思います。
		少ないと感じるところはなかったのでちょうどいいと思います。
		情報量がちょうどよく、読みやすいと思う。
		このぐらいの量が読みやすくいいと思います。ページを増やすと読み手が読みにくくなっていくので、改善するとしたらページを減らす方に賛成です。
		文字が多いと感じたが、情報量としてはちょうど良いと思ったから。
		各記事の情報量に不足はないと思ったから。QRコードなどの外部システムを活用することで、本文内のまとまりはそのままに、さらに情報を加えることができるのではないかと思った。
	20代	文字を追うと、多く感じるが、議員の方々や取組内容・結果など、削れないものばかりなので、ちょうど良いと感じる。
	30代	情報の量としては、読みやすい量だと思う。
	40代	25Pくらいで、6項目に分かれており、ちょうどよいと感じます。集中して読める範囲内だと思う。
		文章だけで見るなら、興味のある部分を読むのには、十分である。
		多すぎても読み切れない。
		大切なポイントを分かりやすく見やすくまとまっているので、情報量が多いとしても気にならない。議会で行われたことは、全部書いて欲しいと思っています。
		問3-(1)と同じく、議員の方々の活動写真があると、文字ばかりのかた苦しさも減り、より身近に感じることができるのではと思います。
	50代	あまり多く情報を入れると何を読んでいいか分からないので、今一番の情報を細かく市民に知らせて欲しい。
		議会の内容としては、しっかり載っていますし、議員構成、質問内容、答弁等も分かりやすくまとめられている。
		多すぎても分かりにくくなりますし、情報量については妥当かと。
		読む量が多いですが、必要な内容なので③にしました。
	60代	読みやすい量である。
読んでいて頭の中に入ってくる量としては、最適であるため。 適量		
70代	議員等の活動を知るためにはこの情報量位は必要	
10代	説明に使う図・写真が少ないなど感じて、もう少し足すと頭に入る情報がそこまで多くならないと思うので、少しもの足りないと思いました。	
50代	もう少し深く、数値データやアンケート調査結果等、内容の裏付けができる文章(記事)がほしいです。	

4 少しもの 足りない	60代	長い一般質問の質問と答弁を要約し、決められたスペースで掲載するのは大変な作業だと思いますが、もう少し丁寧な記述であっても良いのではないかと思います。
		一般質問の欄では「その他の質問趣旨」として内容を省略している部分が多いのではないかと思います。質問項目が多い議員と少ない議員がいて同じスペースに納めるため、やむを得ないところがありますが、残念。

【問3-(3)】一般質問の掲載について、11月1日号より「目次」を入れました。8月号と比べてどのように感じますか。



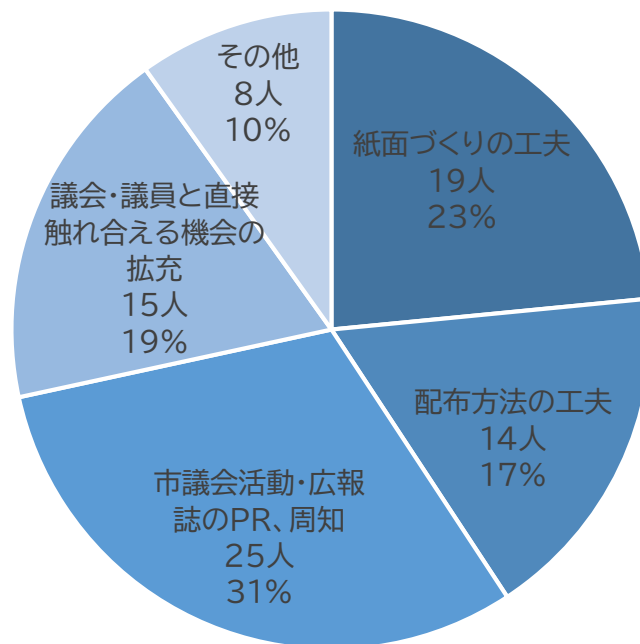
・ 選択理由

選択肢	年代	理由等
1 とても良い	10代	気になるものだけをピックアップして読めるから。
		目次があることにより、この後どのような質問があるか分かりやすく、理想の回答を想像しながら市の回答に目を通すことができた。目的があり、広報を読んでいる人に対してはとても良いと思った。
		自分の興味のある話題を見つけやすいので良いと思う。ただ、話題ではなく議員の方が目立っているので、書く場所や大きさを反対にした方がよいと思います。
		見やすくなっている。
		8月号だと、例えば「教育・文化…P10」とありますが、議員の名前、どのような内容について話したかというタイトルが書かれていませんでしたが、11月号は名前・タイトルが書かれており、この人の記事を読みたいという時に、目次から確認できるので、不便なく読めていいと思ったからです。
		自分がみたいところが、ひと目で分かるので分かりやすく良いと思います。
		見やすくなった。
		シンプルで良いと思う。
		一目で気になる質問を見にいけるため、とても良いページだと思います。
		目次を入れることによって、読みたいところをすぐに読めるから。
		目次があることで整理され、全体を把握でき見やすくなったため。
質問の内容を一目で確認できるので、読者が望む内容により早く行きつけるから。		

	40代	分かりやすいので、とても良いと思います。 みやすくなったと思います	
	50代	一目で概要が分かるので良いです。 分かりやすく、とても見やすいと思います。 議員一人一人、どこを読めばいいか、すぐ分かりやすい。	
		見やすくなった。 議会構成社名が一目で分かるため、とても良かった。 自分の興味のある問題を見つけやすい。	
	70代	まずどこを見るかと目次で分かるし、内容を一行で紹介しているのもすごくいい。 編集者の工夫と大変さにまず頭が下がる。	
	2 良い	10代	どのページに誰の意見がのっているかが、分かりやすく、見やすいと思います。 見たい内容を一枚一枚確認する必要がないため、見やすくなったと思います。
20代			見やすくなり良いと思う。
30代		対応関係がみやすくなりました。 見たい内容や、何がどこにあるのか分かりやすく、良いと思う。 シンプルな方が文字が多いより見やすい。	
		40代	議員お一人お一人の質問に目を通しますので、特に必要性は感じておりませんが、どの分野での質問なのかのカテゴリ分けが以前より見やすい・分かりやすくなって良いと思います。 目次があると、一目で興味のある分野が分かりやすい。また、すぐそのページで読む事ができる。分野別だと、今どの分野の問題が多いか一目で分かる。 分かり易い。 全員を見る人は、限定的であると思うので、議員さんの名前があると見やすい。個人的には人物名より政策大文字にした方が良いと思う。 ページが開きやすいと思います。 興味のある質問をピンポイントで読むことができている。
50代			目次っぽく見やすい。 見やすくなったと思います。
			60代
3 変わらない			
		30代	次の頁からも見開きで6件分見れるので、見やすさは変わらないと思いました。

4 あまり良く ない	60代	目次1ページ分で、他の情報が掲載できるのではないだろうか。目次の議員の氏名、文字が大きすぎる。大事なのは質問内容だと思うので、必要ないように思う。議員写真はマスク無しの方が良いのでは。
	40代	体裁を整えるためには効果的だが、内容のあるページではないため、必要性は感じない。別な特集のページなどに使用した方がいいと思われる。
5 悪い	60代	各地区の困っている所と対策等を多く記載すべきではないか。
選択無	70代	11月号のP13を見た時、全く別の用紙が挟んであるのかと思った。レイアウトを考えて欲しい。各議員の氏名をもう少し小さくして、説明内容を2行にする方法もある。11月号の型をそのまま使用するのであれば、レイアウトを考えて欲しい。

【問4】議会広報紙については、年4回、全戸配布による各世帯への配布のほか、ホームページへの掲載、公民館等への設置などにより市民への周知を行っております。議会広報紙をより多くの市民の皆様に読んでもらうために、どのようにすればよいと考えますか。以下の中からお選びください(複数可)。また、その理由や改善策等を下記にご記入ください。



・ その他の意見

10代	市内の中高への配布など
30代	クーポン等の特典がないと、主婦層はなかなか自分事としてとらえないのでは。
50代	①広報の目的と②議員の役割をふまえて 理由:①なぜ見てほしい。:・議員活動のアピール(必要性を強調)。・市政の問題点や改善点などを開示して、広く市民に知っていただく。②って何:・市民の代弁者であり、暮らしやすい市の環境を望む声を。・明るい未来が望める社会であってほしいなど。市民の声が直ぐに議員議会で取り上げられるシステム(SNS/HP書込)作りやタイムリーにその声に反応いただける体制を整える事で市政を身近に感じてもらえ、議員の大切さや、広報への関心が広がるのではないのでしょうか。現状、あまり市政が身近に感じられていないのでは…?

60代	紙とスマホアプリの連動
	理由:目玉の一般質問ですが、決定的に興味を持続できない理由は、質疑にある回答の実施経過が分からない、その後の広報誌で伝えられない、という一過性のやり取りに終始しているところにあります。 従って、ある問題が質疑で提起されたらそれを追っていけるような編集をしていただくと面白いと思います。それは冊子ではなく(冊子を全部とっておいて振り返る人は少ないと思うので)、スマホ・アプリに連動してNHKニュースのように同じテーマを追ったり、検索したりできるようにすればいいかなと思います。 検索が大事かと。
60代	ポイント制の導入
	理由:興味を持ち会津若松市の未来と一緒に創っていく気持ちを醸成するには、地域福祉課でやっている「つなポン」のようなポイント制を導入するのも手だと思います。議会広報の感想を寄せてくれたら、1ポイント等。できるなら、このポイント制も課ごとではなく、課の枠を外し、子育て支援や地域学校協働活動の学習支援ボランティア等にも拡大してほしいと思っています。チーム会津若松で施策を打ち出してほしいです。
70代	広報議会をみて疑問・質問を受け付け、その答も載せる。
	理由:市民の為の議会になるため、努力はいろいろやるべきと思う。
70代	編集に学生も入ってもらう。無理なら編集に対して意見を述べてもらう。
	理由:挙権年齢が18歳に引き下げられたことや、裁判員に選ばれる年齢が18歳以上になったことから、若者に関心を持ってもらえる広報紙にしていきたい(マスコットキャラクター等も)。

※複数選択可としており、どの選択肢の理由か判別つかないため、年代順に並べています。

・ 選択理由

年代	理由等
	市議会の活動は知らないことが多いので、どういう活動をしているのかをPRしてもいいと思う。でも一番は若い人に読んでもらうことなので、学校で配るような縮小版を作ってみてはどうでしょうか？
	会津若松市に住所を有していない人でも、通勤や通学などで市に関係のある人は市政の情報を得る手段があるべきだと思った。他の市町村に住んでいる人から、市政の意見を募集し、各市町村の政治をより良くすることにつながると思う。
	問3(2)で述べたとおり、市民の生活に直接関わるものが何が変わったのかが一目で分かるものを作れば、もっと関心をもってもらえると思う。 また、11月号を見る限り、平日の午後6時と会社員や子供をもつ人が参加しにくい時間しかないので、ターゲットを細分化し、いくつかの時間帯にしたり、オンライン参加も可能にすれば、もっと多くの世代の人が参加してくれると思う。
	人通りが多い所に置いた方が目に止まりやすい。SNSなどは、使った所でスルーされやすいと思う。
	最近、タブレットやスマホを使うことが多くなったので、SNSだとみんな目につくと思うし、読む人も増えると思いました。
	最近では、若い人・高齢者のスマホ利用者がたくさんいるから、SNSを活用して広報のPR・周知などをすることで、市民の方々に読んでもらうことが増えると思います。
	私たち市民目線でも、役立つ事やさまざまな意見があると思います。コンビニのレジ待ち中などに目にとまる所に置くなどしたら、より多くの人々が読んでくれると思います。

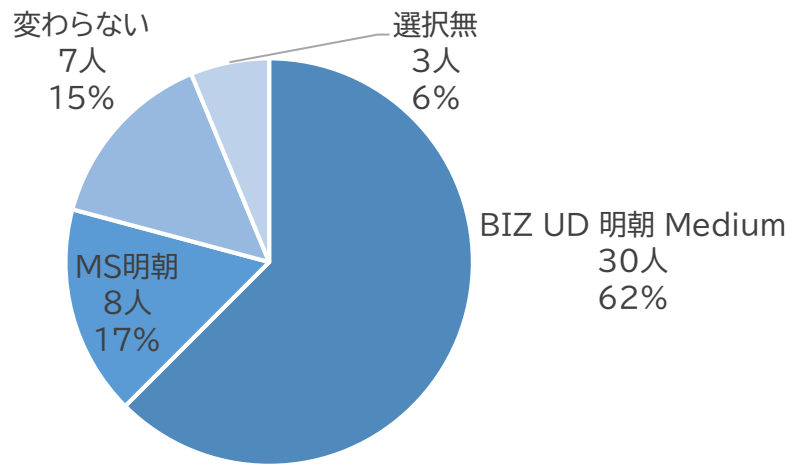


10代	人が多くいる所に置けば多くの人に周知してもらえと思う。
	政治は難しいイメージがあり、全てを文章で書いてしまうと読みたくなくなってしまうと思います。例えば、討論のところを箇条書きにしたり、どういう問題があってその質問になったのかなどを書いたらもっと分かりやすくなると思います。
	まず「紙面づくりの工夫」は非常に重要なことだと思います。自分もそうですが、市の広報と聞くと文字の量が多くなるイメージがあり、読む人の数や世代に大きく影響していると考えます。レイアウトや字体を少し変えるなどの工夫を施すだけでもイメージアップに大きく貢献できると思います。
	2つ目に、「配布方法の工夫」も重要だと思います。自分たち高校生を含め、学生のほとんどは広報に触れる機会が非常に少ないです。ですので、学生や若い人たちにも触れてもらう一つの策として「ミニ広報」を作ると良いと考えます。若い人たちに向けて見やすく、重要なことだけを掲載したパンフレット程のサイズの広報を学校で配ってもらうようにしたり、公共機関に設置したりすることで、市政に興味を持つ子やこの広報議会に興味をもってくれる人が増えると思います。
	あまり若い世代は議会広報紙の存在を知らない人も多いと思うから、そういう世代がよく来る場所に設置すると目に付く機会が増えると思う。
	利用しやすいから。
	SNSは広まりが早く、若者も比較的にこの広報誌に目を通しやすくなるから。
	意見交換によって、よりよい街づくりにつながると思うから。
20代	SNSは、多くの人々が活用するため効果的だと考えるため。市民目線の記事など、今までとは違うトピックがあれば「読んでみよう」という意欲をかきたてることができると考えるため。
	病院や散髪店など、待ち時間の長い施設に設置するとより効果的なのではないかと思った。
20代	私の年代で、議会に興味を持つ方はまだ少ないと思う。
30代	「自分たちの生活に必要なもの、おもしろいもの」ということが見てとれれば、興味がわき、手に取ると思う。「むずかしそう、見づらい」という印象がのぞけないと手にとって、中身までは読まないと思う。中身にも、活字以外に写真やイラストを入れたり、SNSなどで、気軽に意見を発信できる方法もひとつだと思う。
	若い世代で広報議会を見ている人はかなり少ないと思います。どうすれば読んでもらえるかよりも、どうしたら議会というものに関心を持ってもらえるかが先なのではないでしょうか。
	紙面づくりの工夫はされていると思う。配布方法、市政だよりを見ない見れない家庭だと手に取ってもらえないので、SNS活用は一つの手かだと思います。まずは、興味を持ってもらえないと、時間を割くことはしないので、身近に感じられるような工夫は必要だと考えます。
	幅広い年齢層、特に若い世代へのアプローチ方法、市政への興味や関心を身近にする事で、選挙への関心にも繋がると思います。
	市議会ガイドのような若い世代向けの冊子があっても良いかもしれません。議員のプロフィールや議会の流れなど、市政や市への関心に結びつくと思います。
	配布やPR、周知をしても内容が伴わなければ読んでもらえない。
	各地区の意見交換会などの様子を見ると若年や子育て世代の参加が少ないように感じます。若年や子育て世代への的をしぼった意見交換会の開催を望みます。
	議会や議員の活動に興味を持ってもらうための広報誌であるが、そもそも興味がないと手に取ることすらしないのが正直なところ。選択肢「3」「4」などで地道に知ってもらう活動を続けることが大事。

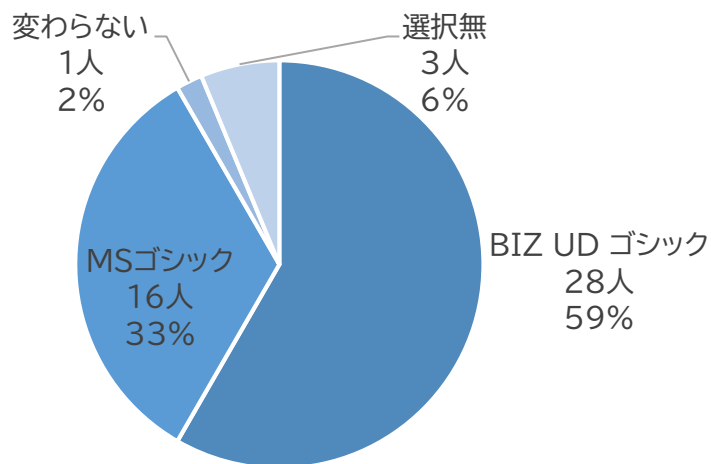
40代	<p>どうしても議会・議員の方々との接点が少ないので、身近に感じにくいと思います。直接触れ合える機会が増えることで、自分ごとに感じるとは思いますし、課題を共有することで、次の自分たちの行動にもつながっていくと考えます。</p>
	<p>市民は得する事や変わる事により、便利になる事を望んでいると思う。その様な政策などは、分かりやすくイラストなどで広報すると良いと思う。SNSは、これからもっと普及してくると考えるので、周知の工夫をすれば、20代以下にも伝わる事が多くなると考えます。</p>
	<p>私は広報議会誌を読んだことがなかったが、今回読んでみて、是非、若い人たちに読んでもらい、もっと議会に興味を持って欲しいと感じた。そのために若い人の目に付きやすいコンビニや職場、そしてSNSなどを活用してPRして欲しいと思う。</p>
	<p>2:コンビニはあらゆる年代の方が利用しますので、多くの方の目に止まる。表紙が幼稚園行事などの写真が使われているので、温かい気持ちになり、手に取りやすいかと思えます。 3:私は紙面で見たいと思いますが、若い方はSNS発信の方がなじみやすいと思います。年4回の発行で1度も見ていない若い方は多いと思いますので…。行政サービスがコンビニで受けられる時代ですので、2のコンビニと併せてPRされたら、と思います。</p>
50代	<p>関心の低い層にも周知するためには、③が適していると思います。</p> <p>議員と市民の交流は必要だと思います。市民が議会、市政に間接的にでも参加している意識を持ってもらう活動が良いと思います。</p> <p>より多くの(若い方)人に読んでもらう為に、もう少し頑張ってもらいたい。</p> <p>「広報議会」という、題名がかたい…。予算もあり、難しいこともあるのは分かるが、4回中1・2回はフルカラー(写真を利用し)視覚的に興味を持ってもらうようにするとか…。紙面づくりの工夫が必要かと感じる。表紙が子どもたちの写真はとてもいいと思う。</p>
60代	<p>若い方々にはSNS等のほうがより親しみやすいのではないのでしょうか。</p> <p>&lt;回収時、口答で&gt;あらゆる機会を利用して</p> <p>読み易く、親しみ易い広報議会を望みます。</p> <p>興味のある方は、どの様な方法でも見ます。そうでない方は、何をしても見ません。ですので現状でいい。</p> <p>「広報議会」は、市政だよりと比べて、文章が硬いイメージです。質問に対する答は、答弁通りでなく、もう少し読みやすく編集してもよいように思います。大変読みやすく、レイアウトなど工夫されており、とても良いと思います。この広報誌により、議会の動きが良く分かり感謝です。</p> <p>もっと一般市民の意見交換した内容を細かく紙面にのせ、市民も一緒に町づくりに参加しているところをPRしてほしい。</p> <p>これからの会津の未来を担う若い世代に興味を持って貰うためには、SNSを活用しPRしていく必要があると思います。興味を持ち会津若松市の未来と一緒に創っていく気持ちを醸成するには、地域福祉課でやっている「つなボン」のようなポイント制を導入するのも手だと思います。議会広報の感想を寄せてくれたら、1ポイント等。できるなら、このポイント制も課ごとではなく、課の枠を外し、子育て支援や地域学校協働活動の学習支援ボランティア等にも拡大してほしいと思っています。チーム会津若松で施策を打ち出してほしいです。</p>
70代	<p>はたして全市民の方々には読んで理解している方々はどの位いるか</p> <p>図字(書体)や挿絵に工夫を要する。</p>

【問5】現在、議会広報紙「あいづ分かまつ広報議会」では、UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)を使用しています。どちらが読みやすいと思いますか。

(1)明朝体



(2)ゴシック体



(3)教科書体

